



社会福祉法人慶和会
シルバーケアステーション
ほうよう
施設長
山口 詔寛



社会福祉法人
えびの明友会
介護職員
宮原 奈津美

珠玉の一言

感謝の気持ちをやりがいに

介護福祉施設「えびの明友会」の介護職員、宮原奈津美さんは、介護福祉施設八幡の里で利用者の方々の介護を行っている。「利用する人がずっといたい、いてよかったと思える支援を行うのが目標という。」

宮原さんは飯野高校出身で、高校時代に地域貢献活動の環で本施設に訪問し、介護施設で働くことに興味をもった。卒業後、他の介護施設で働いていたがその後、現在の職場である「えびの明友会」に入社した。

「えびの明友会」に入社してまだ1年も経っていないが、以前の職場の知識

と経験を活かし、現在も介護を行っている。「ありがと」「あなたのおかげで」「などの感謝の気持ちをやりがいにし、支援を行っている。また職員、利用者どちらも楽しめるイベント（流しそうめん、秋祭り、クリスマス会など）も行っている。」

「利用者さんが楽しく過ごすことができ、悩みを抱えなくていい場所にしていきたい。最終的には、ここにいたいと思うてもらえるような施設にしたい。」利用している方々が幸せでいられるよう、これまでの経験を活かし、現在も介護を行っている。

珠玉の一言

継続は力なり

シルバーケアステーションほうようの施設長山口詔寛さん。在宅系介護サービスを主に提供し、その他デイサービスや在宅ケアマネージャーの管理をされている。ほうようでは、ほうようの心として、「謙虚な心」「素直な心」「感謝の心」「協調の心」を受け入れる心を掲げている。

山口さんは、この仕事にやりがいと充実感を感じているそうだ。その充実感について、「マニュアル通りにはいかない大変な仕事だが、その場その場で感謝されることだと答えてくださった。人が笑顔になってくれたり、人の役に立てたりしたら仕事の良さに改めて気づけると

いう。子供の頃の夢はという質問に対して、「夢はなかった。強いて言えばサッカー選手かな笑と答えた。山口さんが今の職にいたきっかけは、ほうように訪問した際に、ここで働かないかと誘われたことがきっかけだそう。もともと整体師として働いていたが、たまたま訪問したことで今の職場で働くことになった。このことから、様々なことを経験し続けることが新しい道に繋がるため、何事も継続することが大事であるとアドバイスをいただいた。今後ほうようは信頼され、働きやすい職場を目指していきたいとおっしゃっていた。

会社概要

当施設は、短期入所生活介護事業・通所介護事業・居宅介護支援センター事業を行っています。利用者個人の尊厳を保持しつつ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるように支援します。

代表者／理事長 齋田 豊彦
設立／平成11年4月5日
本社所在地／えびの市大字原田2216番地10
従業員／30名(うち市内出身者17名)
Mail／keiwa-kai@aria.ocn.ne.jp
HP／https://www.keiwakai-hoyo.com

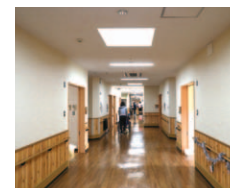


TEL.0984-25-3311 FAX.0984-25-3382

会社概要

特別養護老人ホーム八幡の里、あけぼの園、グループホーム顔なじみを運営しています。地域の福祉サービスの拠点として事業を展開していきます。

代表者／理事長 桑原 健悟
設立／昭和57年6月3日
本社所在地／えびの市大字原田1403番地27
従業員／166名(うち市内出身者105名)
Mail／hachiman274165@gmail.com
HP／https://ebino-meiyukai.or.jp



TEL.0984-27-4165 FAX.0984-25-3363